

膵臓癌の早期発見に寄与する検体検査項目の網羅的探索

1. 研究の対象

- ① 1981年10月1日～2023年12月31日の間、高知大学医学部附属病院に入院歴および外来通院歴がある方
- ② 入院および外来にて血液検査を実施した方
- ③ 血液検査を実施した時点の年齢が18歳以上であった方

以上①～③の条件を全て満たす方の診療記録を参照し、解析します。

2. 研究目的・方法

【目的】

人間の体の中では様々なメカニズムが働き、相互に補完あるいは影響を及ぼしあっているため、ある1つの検査の値は他の検査の値と密接に関係していると考えられます。一般に、病気の診断などはただ1つの検査結果のみで判断することは少なく、複数の検査の関係性を考慮しながら診断を行うことがほとんどです。すなわち、一つの検査結果のみでは表現できない情報が存在することから、複数の検査項目間の関係を同時に考慮する必要があります。複数の検査項目間の関係性を数値的に表現できれば、単独の検査結果では判定が難しい疾患に対する新たな指標や、関係性の変化を経時的に評価することで疾患の早期発症の手がかりが得られる可能性があります。しかし、このようなアプローチを用いて、特定の疾患の早期発見を試みた研究はありません。そこで、本研究では5年生存率が低く、発見の難しいことで知られる膵臓癌を対象に、ネットワーク分析という手法を用いて複数検査項目間の関係を評価することにより、膵臓癌の早期発見の可能性について検討したいと考えております。

【方法】

上記対象の患者様の診療記録（電子カルテシステムのデータベース上）を参照し、解析します。

【期間】

- ・研究期間：
高知大学医学部倫理委員会での承認日から2028年3月31日までを予定しています。
- ・利用又は提供を開始する予定日：2024年9月1日～

3. 研究に用いる情報の種類

情報：登録病名（膵臓癌の登録病名有無）、血液検査値を用います。本研究に必要な医療情報のみを抽出し、どの患者様の情報であるか直ちに判別できうる情報（氏名・住所・生年月日など）は使用いたしません。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者様もしくは患者様の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者様に不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

兵頭 勇己（高知大学医学部附属医学情報センター講師 / 理学療法士）

〒783-8505 高知県南国市岡豊町小蓮

電話：088-880-2212 FAX：088-880-2214

研究責任者：

畠山 豊（高知大学医学部附属医学情報センター 教授・センター長）